

かしわら

市議会だより

No.182

平成 27 年 11 月

柏原市議会
広報委員会

- 新議長等就任あいさつ 2
- 委員会等役員改選 3
- 9月定例会概要 4
- 議案・一般に対する質疑質問 5～7
- 議会で決まったこと、その他 8

編集・発行
柏原市議会

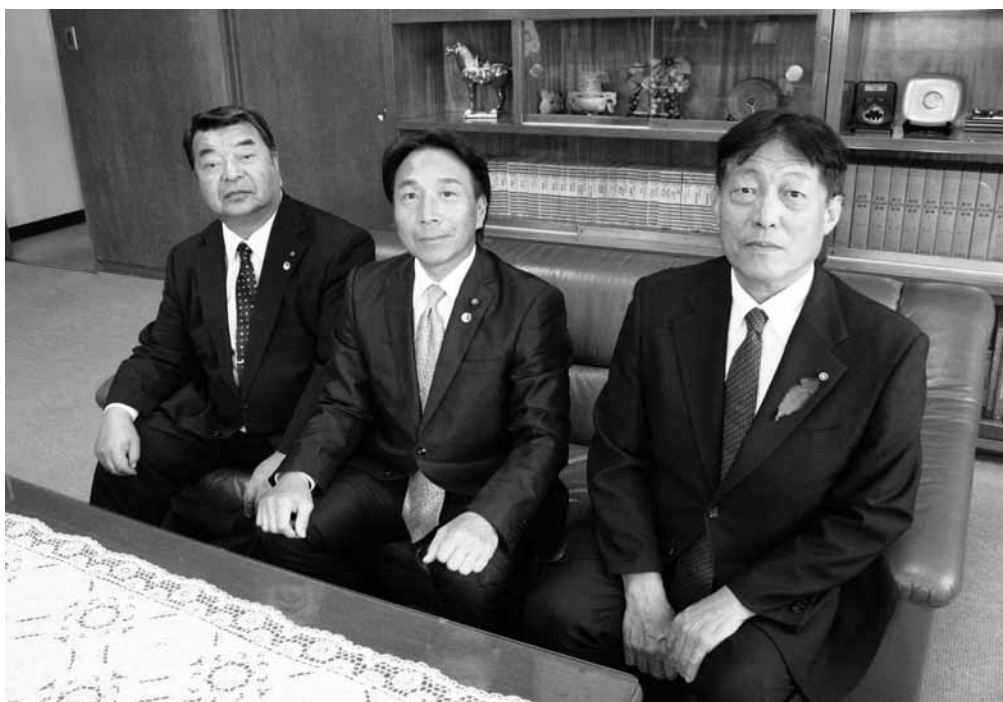
〒582-8555 大阪府柏原市安堂町1番55号
電話 972-1501(代表) / FAX 971-8932

Eメール
gikai@city.kashiwara.osaka.jp

議会役員改選を行いました。

議長に大坪議員、副議長に田中議員、監査委員に乾議員を選出しました。

去る9月30日、本会議最終日において、議長に大坪教孝議員、副議長に田中秀昭議員、議会選出監査委員に乾 一議員を満場一致で選出し、各委員会委員、各特別委員会委員、各組合議会議員などの改選を行いました。



就任の
ご挨拶

左から、乾 一監査委員、大坪教孝議長、田中秀昭副議長

市民の皆様には、平素より、市議会に対しまして温かいご支援とご理解を賜り、心からお礼を申し上げます。私たち3名は、9月30日の本会議におきまして、議長、副議長、監査委員に就任させていただくことになりました。

柏原市の発展と市民福祉の向上のために、全力を尽くしてまいります。

今後も市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに、誠心誠意努めてまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげまして、就任のごあいさついたします。

新体制で頑張ります。

よろしく願いいたします！！

委員会などの構成



議長
おおつぼ のりたか
大坪 教孝

市民福祉委員会、建設産業委員会
⑬⑮



副議長
たなか ひであき
田中 秀昭

市民福祉委員会、建設産業委員会



監査委員
いぬい はじめ
乾 一

総務文教委員会、建設産業委員会
議会運営委員会委員長
①②③⑩⑬⑮



総務文教委員会
委員長
なかむら やすはる
中村 保治

建設産業委員会
議会運営委員会副委員長
③④⑥⑨⑫⑮



市民福祉委員会
委員長
おくやま わたる
奥山 渉

総務文教委員会、議会運営委員会
①③④⑤⑥⑦⑨⑬⑭⑮



建設産業委員会
委員長
つるた まさよし
鶴田 将良

総務文教委員会、議会運営委員会
②③④⑧⑩⑫⑮



総務文教委員会
副委員長
やました あいこ
山下亜緯子

建設産業委員会、議会運営委員会
①②③④⑤⑪⑫⑮⑰⑱



市民福祉委員会
副委員長
ふけ まさひろ
富宅 正浩

総務文教委員会
②④⑧⑩⑬⑮



建設産業委員会
副委員長
やまぐち ゆか
山口 由華

市民福祉委員会、議会運営委員会
①③④⑤⑪⑭



やまもと のぶひろ
山本 修広

市民福祉委員会、建設産業委員会
④⑪



しんや ひろこ
新屋 広子

総務文教委員会、市民福祉委員会
②④⑩⑭⑮

○数字は委員会一覧を
参照してください。



こたに なおや
小谷 直哉

市民福祉委員会、建設産業委員会
①④⑤⑪



やまもと まみ
山本 真見

総務文教委員会、市民福祉委員会
①②④⑤⑩⑮⑰⑱

委員会一覧

特別委員会等

- ① 交通対策特別委員会
- ② まちづくり特別委員会
- ③ 議会活性化特別委員会
- ④ 決算特別委員会
- ⑤ 広報委員会

議会選出の派遣議員・委員

- ⑥ 東部大阪治水対策促進議会協議会委員
- ⑦ 大和川右岸水防事務組合議会議員
- ⑧ 八尾市柏原市火葬場組合議会議員
- ⑨ 柏原羽曳野藤井寺消防組合議会議員
- ⑩ 柏羽藤環境事業組合議会議員
- ⑪ 藤井寺市柏原市学校給食組合議会議員
- ⑫ 柏原市都市計画審議会委員
- ⑬ 民生委員推薦会委員
- ⑭ 国民健康保険運営協議会委員
- ⑮ 地域保健医療協議会委員
- ⑯ 柏原市民文化会館市民劇場委員会委員
- ⑰ 公民館運営審議会委員
- ⑱ 図書館協議会委員
- ⑲ 柏原市土地開発公社顧問



はまうら よしこ
濱浦 佳子

総務文教委員会、建設産業委員会
④⑧



はしもと みつお
橋本 満夫

総務文教委員会、建設産業委員会
議会運営委員会
③④⑧⑪⑫



きのの ゆみこ
岸野友美子

総務文教委員会、市民福祉委員会
①④⑤⑨⑰



なかの ひろや
中野 広也

総務文教委員会、市民福祉委員会
②④⑥⑨⑫⑭⑮

9月定例会の概要

問責決議を全会一致で可決

第3回定例会が開催されました。冒頭、過日の中野市長の行動に対し、会派代表議員から緊急質問が行われ、審議の結果、市長に対する問責決議案が上程され、全会一致で可決されました。

※問責決議とは：首長や議員の不適当な発言や言動に対し、ふさわしくない、責任を問う必要があると議会が判断した場合に提出される。過半数で可決される決議。

緊急質問（一部抜粋） 今回の問題に対する



Q 休暇を取得し私的なこととおっしゃっているが、本当に公務に支障をきたしていなかったのか、お聞きします。

A 休暇につきましては、不規則な公務時間ですので、公務が無い場合は、副市長にその旨伝えて、代わりの公務を行っています。

Q 職員の士気が低下している。職員の士気の向上をどのように考えていますか。

A さらに、身を引き締めて、主催行事、公式行事等、今一度残された諸課題につきましては、陣頭指揮をとってまいります。

Q 何が問題だと、思われていますか。公にならなかつたら問題なかつたと思われてないですか。

A 内容に関しては、非常に私的かつプライベートな部分ですが、議員ご指摘のように、非常に重く受け止めています。

Q 市政に多くの支障をきたしています。この問題の責任をどう取られるおつもりですか。

A 私的なこととはいえ、大変お騒がせいたしました。これまで以上に身を引きしめて、まい進していきます。

問責決議全文

中野隆司柏原市長に対する問責決議

過日の週刊誌やマスコミ報道に端を発した騒動は、倫理的かつ道義的に、市長としての資質を問われる問題であり、市民に動揺や不信感を与えていることは、誠に遺憾の極みである。市長として自らを律し、責任を負う立場にあるにもかかわらず、このような報道がなされ、市政の混乱を招いた責任は大きなものがある。

よって、柏原市議会は、中野市長に対して強く猛省を促すとともに、その責任を強く問うものである。以上、決議する。

平成27年9月14日

柏原市議会

その他、質疑質問された案件

- ・プレミアム付商品券の販売について
- ・市の財政状況
- ・市民病院の状況
- ・幼小中一貫教育
- ・堅下北幼稚園の休園
- ・サンヒル柏原の状況
- ・マイナンバー制度
- ・防災行政無線の整備
- ・防犯カメラの設置状況

など、各議員から多岐にわたる質問がなされました。

議案に対する 討論から

議案第45号
柏原市個人情報保護条例
の一部改正について

反対討論

この提案はマイナンバー法の施行に伴い、新たにマイナンバーを含む個人情報に関する規定を整備するものです。今回の条例改正で個人情報では、法定代理人しか情報開示の代理が認められていないのに特定個人情報ではマイナンバーの利用が困難な場合、任意代理人も認められます。本来情報漏えいに対し厳格にならなければいけないのに矛盾を感じます。今年6月日本年金機構から125万件の年金個人情報も何らかの原因で個人情報流出すれば市民のプライバシー侵害と不正な犯罪に市民が巻き込まれるリスクは計り知れません。関連2議案も同趣旨で反対します。

夢のある構想を

柏原かがやきの会

中心市街地の活性化

交通ネットワークの充実など踏まえて、行政と住民や民間事業者などと一体となって、地域にふさわしいまちづくりを誘導するための計画が、必要であると考えております。

今後、関係部局、八尾市など近隣市と協議し、調査研究を重ねて参りたいと考えております。

超高齢化社会を迎える将来において、公共施設・福祉施設・商業施設・住居などがまとまって立地し、公共交通によりアクセスが出来る利便性の良い地域として、このエリアを将来に向け、市の大きな活性化策として取り組むべきと考えています。簡単に実現出来るものではありませんが、夢のある構想を立てていただくよう強く要望致します。

問 柏原駅から堅下駅までの大きなエリアでの再開発など、まちづくり構想は無いのかお伺いします。

答 必要な都市機能がコンパクトに集積した利便性の高い良好なまちづくりが位置づけられており、

国から示されております立地適正化計画制度の活用による市街地の活性化

など、都市機能や、広域急激な人口減少、そして



柏原駅東線

「健幸ポイント」で健康アップ

公明党

センティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。

その成果は、無関心層の参加が増え、継続率が高まり、結果的に医療費の抑制ができ、地域でポイントを利用する事により地域経済へ寄与される等があげられます。約7割を占める健康づくり無関心層へのアプローチが重要です。市長にお尋ね

を行っています。より興味を持っていたくためのインセンティブ策は必要との考えから、ポイントを付与して健康推進事業参加への行動を後押しする施策の検討を行っているところ

問 医療費抑制のためのインセンティブ（動機付け）への取組について伺います。

答 様々な健康推進事業を行っています。より興味を持っていたくためのインセンティブ策は必要との考えから、ポイントを付与して健康推進事業参加への行動を後押しする施策の検討を行っているところ

問 健康づくりへのインセンティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。

その成果は、無関心層の参加が増え、継続率が高まり、結果的に医療費の抑制ができ、地域でポイントを利用する事により地域経済へ寄与される等があげられます。約7割を占める健康づくり無関心層へのアプローチが重要です。市長にお尋ね

を行っています。より興味を持っていたくためのインセンティブ策は必要との考えから、ポイントを付与して健康推進事業参加への行動を後押しする施策の検討を行っているところ

問 健康づくりへのインセンティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。

その成果は、無関心層の参加が増え、継続率が高まり、結果的に医療費の抑制ができ、地域でポイントを利用する事により地域経済へ寄与される等があげられます。約7割を占める健康づくり無関心層へのアプローチが重要です。市長にお尋ね

要旨 健康長寿社会を目指す。来年度から実施の方向で積極的に取り組んでいただく事を強く要望します。

その他、自治体共用型健康クラウドについて、ヘルプカードの運用について、産前からの切れ目のない支援について、学校司書の専属配置の成果と今後の方針について、交通安全啓発の取組について等質問しました。

答 現在ワーキングチームで検討を進めています。来年度以降の施策に反映して参ります。

問 健康づくりへのインセンティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。

その成果は、無関心層の参加が増え、継続率が高まり、結果的に医療費の抑制ができ、地域でポイントを利用する事により地域経済へ寄与される等があげられます。約7割を占める健康づくり無関心層へのアプローチが重要です。市長にお尋ね

を行っています。より興味を持っていたくためのインセンティブ策は必要との考えから、ポイントを付与して健康推進事業参加への行動を後押しする施策の検討を行っているところ

問 健康づくりへのインセンティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。

その成果は、無関心層の参加が増え、継続率が高まり、結果的に医療費の抑制ができ、地域でポイントを利用する事により地域経済へ寄与される等があげられます。約7割を占める健康づくり無関心層へのアプローチが重要です。市長にお尋ね

を行っています。より興味を持っていたくためのインセンティブ策は必要との考えから、ポイントを付与して健康推進事業参加への行動を後押しする施策の検討を行っているところ

問 健康づくりへのインセンティブの効果を示す事例として『健幸ポイント事業』があります。



社会参加を支える 枠組みづくり

会 新 政

問 居場所事業について伺います。

答 地域就労支援事業の平成26年度の相談件数は767件就労者42人ですが、生活困窮者自立支援法の施行により、就労準備支援事業として位置づけられました居場所事業は、ひきこもりなど同じ立場・境遇にいる者同士が、互いに悩みなどを語り合い共同事業を行うことで、苦手とする対人関係の克服を行えば、今まで以上の



服や生活リズムの改善などにより、就労に向けての本人の就労意欲の復活につながるよう実施しています。居場所事業では、本人がセンターまで出向けない場合などは、親支援から行い、徐々に本人支援へと切り替えていくなどそれぞれのケースに応じて柔軟に対応していきます。今後も福祉部門と連携して事業の周知及び推進に努めてまいります。

要望 地域就労支援センターには、就労支援コーディネーター3名がおり、ディナーター3名がおり、外部から人を呼んで講演会をするよりも親切に相談に応じる優秀なスタッフが、イベントを行えば、今まで以上の効果があると考えます。大阪府下には親の会を作り、引きこもりの子供を持つ親同士と出会い、悩みを共有でき気軽に参加できる集まりがあります。柏原市も親の会のような悩みを持つ親などが集まる機会を作ってほしいと思います。また、その親向けに講義などしていたければ家庭での対応などに役立つと思います。

1 笑顔で子育てNo.1 2 美しい柏原へ

市政クラブ

問一 今年4月2カ所の小規模保育事業所を認可し、0歳から2歳児の入所枠31名を確保したにもかかわらず14名の待機児童がでています。今後の

柏原市の、早急な待機児童の解消策について伺います。

答 低年齢児の保育ニーズの高まりから、更なる待機児童の解消に向け、公立保育所の民営化を検討し、本年4月より「就

学前児童のための教育・保育施設のあり方検討部会」の意見を踏まえ市議会や市民の意見を伺い、公立保育所民営化に対する市の取組方針を決定したい。

要望 民営化だけ検討して待機児童はなくなるのか？柏原市は、待機児童ゼロ！笑顔で子育てNo.1と自慢できるようお願いします。

要望 条例制定から10年、団体には、無償で回収袋を配布し、環境美化の向上に努めています。指導、また自治会や各種



問二 美化推進について

答 大和川や石川等の美化向上に、ボランティア

現在、112名の環境美化推進委員を委嘱し、犬のふんの放置やたばこポイ捨て等散乱防止の啓発や指導、また自治会や各種団体には、無償で回収袋を配布し、環境美化の向上に努めています。

要望 条例制定から10年、いまだ「たばこのポイ捨て」等が目立ちます。駅周辺等、美化推進重点区域として、喫煙制限区域の指定や、CSR（企業の社会貢献）として個人企業や団体等が、美化活動にさらに取り組み、その企業名を、広報で公開しさらなる美化推進をはかるようお願いします。

医療費助成の拡充を

日本共産党

問 子ども医療費助成を中学校卒業まで拡充する考えについて伺います。

答 財政状況を勘案しながら検討していきます。

要望 早急に実施する必要がある。昨年4月段階で医療費助成通院を中学校卒業まで実施する大阪府下の市町村は10自治体でした。それが今年7月時点では、中学校卒業までが22自治体、高1ヶ月あたり負担限度額が2500円となつてい

ます。子ども医療費助成で大阪No.1を目指すなら、7年4月から、枚方市でも今年12月から中学校卒業まで拡充されます。もう30近い自治体で中学校卒業までが主流となつてきています。柏原市は、大阪府下の中でもほとんど遅れをとってきている。今年7月に行われた柏原市のタウンミーティングでも中野市長は、こども医療費助成制度の無料の拡充を市民の皆さんに約束されている。現在、大阪府下の市町村の医療費助成の実態は、自己負担1医療機関あたり1日500円を月2回まで、



明日は変えられる

新風かしわら



問 防災行政無線の屋外スピーカー設置について伺います。

答 11月初旬から現地工事を開始する予定で大幅な増設を行います。

要望 インターネットを利用しない方や高齢者の皆様にとって有効な手段で早急に整備を。ただし、住民への説明・配慮も行うようお願いします。



問 寝屋川市の事件を受けての対応について伺います。

答 児童・生徒の通学路も近いことから、安全確保と精神面の配慮から通学路の変更や通学指導を行いました。

問 安全安心なまちをめざし、防犯カメラの増設に向け、町会の負担を減らすために補助制度の拡充について伺います。

答 設置台数を増やすため検討を進めます。

要望 幹線道路の防犯カメラの設置など、二度と今回のような悲惨な事件

が発生しないよう取り組んでいただきたい。



問 6年生まで拡充していただいた放課後児童会の現状について伺います。

答 玉手小学校では、入会待機児童が発生していたが、人材の雇用や特別教室の使用により10月から待機児童の入会を行います。

要望 実際に見学したが、人員確保、施設の老朽化や設備の修繕が急務。空き教室の更なる利用など快適な環境での居場所作りをお願いします。

第3回定例会で審議された議案

議 案 名	柏原かがやきの会				公 明 党			日本共産党		市政クラブ		政新会		新風かしわら		無会	
	奥山 涉	大坪 教孝	乾 一	中野 広也	新屋 広子	小谷 直哉	中村 保治	山本 真見	橋本 満夫	岸野友美子	鶴田 将良	田中 秀昭	山下亜緯子	富宅 正浩	山口 由華	山本 修広	濱浦 佳子
有功者表彰推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄附の収受について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
柏原市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
柏原市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
柏原市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度柏原市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度柏原市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。（可否同数の場合は除く）
・賛成の場合は「○」、それ以外の場合は「×」と標記しています。

※無会＝会派に属さない議員

「市議会だより編集委員会」が「柏原市議会広報委員会」に名称を変更しました

『市議会だより編集委員会』が『柏原市議会広報委員会』に名称を変更しました。柏原市議会広報委員会は柏原市議会の情報を広く市民に提供し、開かれた議会の推進を図るため、設置されたものです。

今まで通り、市議会だよりの編集はもちろんのこと、その他柏原市議会活動の市民への情報発信等、幅広い広報活動に臨機応変に取り組めるようにしたものです。



photo
紅葉の高尾山

gikai info

 配信がはじまりました!!

ユーチューブにおいて本会議・委員会を録画映像で配信することが決定しました。各会議終了後、3日程度かかる場合がありますのでご了承ください。

柏原市議会のホームページにあるリンクからご視聴ください。

なお、各会議のライブ中継は従来どおりユーストリームにて行っておりますので、こちらもホームページにあるリンクよりご視聴ください。

第4回定例会(予定)11月30日から12月22日まで

日	月	火	水	木	金	土
29	30	12/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26

※会議は午前10時から始まります。
※日程は、変更する場合があります。

柏原市議会広報委員会
委員長：岸野友美子 副委員長：山本真見
新屋広子 山口由華 田中秀昭 鶴田将良 大坪教孝

傍聴方法が変わりました

従来の傍聴規則が変わり、より傍聴しやすい形に改定しました。

＜変更内容(一部抜粋)＞

- ・傍聴名簿への住所、氏名、年齢の記入が不要になりました。
- ・スマートフォンやタブレットを議場内に持ち込んでの使用が可能となりました。
(ただし、マナーモードにしてください、通話のご遠慮ください)

傍聴しやすくなった柏原市議会定例会に是非お越しください。

議会に提出された全ての資料が
ホームページから閲覧可能になりました

『傍聴に来て、議案の内容や市役所側からの説明を聞いてるだけでは、解りにくい』というお声をいただき、議会に提出された議案、参考資料をホームページに掲載することとなりました。

『〇年第〇回定例会提出議案』から確認してください。
今回の傍聴規則の変更により、議場内でスマートフォン等を使用しての閲覧が可能となります。